

盛会だった初会合

宮城朝陽同窓会発足

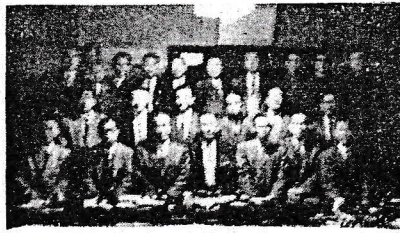
現在秋田県田代町に勤務し、島嶼、本間正樹15回、山口格18回吉しては、偶然十回卒業の成、田代一、20回江上芳郎、菊池章、新田先雅にお目にかかり、仙台でも朝陽同窓会を開こうという事になり、五月十五日と、五月十六日という日取りを決めて、二十回江上先雅(現東北大学)と準備を進めていたところ、同日の東北大学計測研究所助教授小島先雅にお会いし、既に朝陽の東北支部があることを知りました。そこで早速先雅にお願いして、会を開くことにしました。

五月十五日に宮城朝陽同窓会を開き盛大に滞りなく終了し、お互いの懇親を深め大変楽しく有意義な集いでした。出席者は小島先雅、小松圃先生をお迎えし、総勢廿四人に及び和気あいあいのうちに珍談奇談など飛び出し思わず時移るのも忘れるような初夏の一夜でした。なお、名簿、写真(事後のためピンボケにて、甚だ残念です)をお送りします。参加者は次の通りです。旧師小野徳四郎、小松茂人(3回)、島内武文(会長)(4回)、小山暎二、村井政元(6回)、芳賀健一郎(7回)、金子秀夫、兄島高明(10回)、山修、成田文敏(12回)、小島浩(13回)、

青木素壽、植谷暢男、新11回小網一裕。

なお、兄島高明氏(四年にて中退のため名簿に記載なし)より名簿に登録の希望がありましたので、会誌としてお認め願います。

(宮城朝陽会の名簿は本部に保管してあります)



(四位誠光(新四回))